

目次

□巻頭言 刃先の摩耗	嶋 昭治郎	/ 1
追悼の辞	加藤 三重次	/ 2
建設工事に伴う騒音、振動の現状とその対策	建設省大臣官房 建設機械課	/ 4
—「建設工事に伴う騒音振動防止対策指針」の作成—		
建設工事における汚濁水の規制と処理	杉山 篤	/ 8
新大村空港の工事実績	養田 惟規	/ 17
—施工機械の稼働実績—		
上越新幹線中山トンネル中山立坑の工事概要	平謙 沢市郎 岸本 雅吉 平 春高	/ 22
新椿原・新成出発電所建設工事の概要	松糸 浦正 霞 井人 田 誠作	/ 28
SEP“盤石”による掘削実験の概要	松糸 浦正 霞 井人 田 誠作	/ 34
—石川島播磨横浜第二工場ドルフィン工事—		
J. J パイルの工事実績	清水 昭男	/ 39
□随想 災害に思う	三谷 健	/ 44

グラビヤ——荒川湾岸橋の下部工事

□昭和 49 年度官公庁の事業概要		
通商産業省電源開発事業の概要	田 辺 真一	/ 47
□昭和 48 年度官公庁・建設業界で採用した新機種		
建設業界で採用した新機種	佐藤 裕俊	/ 51
□文献調査		
文献目録紹介	広報部会 文献調査委員会	/ 70
□支部だより		
北海道支部第 22 回定時総会開催		/ 74
東北支部第 22 回定時総会開催		/ 75
北陸支部第 12 回定時総会開催		/ 76
中部支部第 17 回定時総会開催		/ 77
関西支部第 25 回定時総会開催		/ 78
中国四国支部第 23 回定時総会開催		/ 80
九州支部第 18 回定時総会開催		/ 81
□統計		
建設工事受注額、建設機械受注額、 および建設機械卸売価格の推移	調査部会	/ 83
ニ ュ ー ズ	(編集部)	/ 84
行 事 一 覧		/ 84
編 集 後 記	(新開・水野)	/ 86

◀表紙写真説明▶

公害対策アスファルトプラント
NP 1500 形

株式会社 新潟鉄工所

本機は NP 1500 形をベースに公害対策装置を施したもので、現在相模原市内に設置稼働中である。問題とされている三つの公害対策と効果については次のとおりである。

① 騒音：防音建家方式を主体に、バーナには低騒音バーナの採用等一部単体機器についても対策したもので、機体中心より 30 m の地点で 60 ホン (A 特性) の測定結果を得ている。なお、本機は 60 ホン対策形の標準仕様で、デラックス形には 50 ホン対策形がある。

② 煤塵：2 次集塵にバッグフィルタを採用し、煙突からの濃度は 0.01~0.02 g/Nm³ (JIS 28808 ダストチューブ法) の測定結果を得ている。

③ 粉塵：発生個所にはすべて吸引装置を取付けている。